



「sagamine」(55×90×61 cm) 「in the forest」(37×31×65 cm)

作者 やまもと 山本 とみあき 富章

*設置場所 色金保育園

*経歴

1949 愛知県生まれ

1975 愛知県立芸術大学大学院 修了

*コメント

2つの作品は1999年に大学教員展に展示された「Along a creek 一家形試作」にその原点がある。2000年にデトロイトのニューアートミュージアムで開催された展覧会 e-mona には「house shape」を送り、2001年の個展（アキライケダギャラリー）では「SAGAMINE ZIGZAG」のタイトルを付けた3点と「Creek in the forest」の2点を展示の一部分としてインスタレーションした。2002年のシーズンアーオプログラムの個展ではすべてをこのタイプの作品14点からなるインスタレーションとした。

「sagamine」の由来は芸大の地名であるが、その形はアトリエのこぎり型の屋根を基にしたものであり、「in the forest」は現在アトリエを構えている藤岡の建物とその森を暗示した者である。製作地の周辺を彷徨し、また精査しつつ、表現の根幹を絶えず問い続けている作品である。